

2021年5月7日

JHyM 2021年度水素ステーション整備計画を策定

日本水素ステーションネットワーク合同会社（以下、「JHyM」）は、国の2021年度燃料電池自動車用水素供給設備設置補助事業・水素ステーション整備事業補助金に水素ステーション事業者とともに第一次募集分として4件の共同申請を行い、このたび採択を受けました（別表1）。これによりJHyMによる水素ステーション整備基数は合計63基となり、過去に採択されたものを加えますと、全国で152基、166箇所*になります**。

今回、新たにインフラ事業者として佐藤燃料株式会社がJHyMに参画し、福島県で2箇所めの定置式水素ステーションの設置を計画します（別表2）。この結果、11社でスタートしたJHyMの参画企業は26社になりました。

JHyMでは引き続き本年度の水素ステーション整備事業を募集し、新規設置数の上積みを目指します。

*移動式水素ステーションによる複数箇所運用をカウントした場合

**本日時点で稼働している水素ステーションは132基、146箇所

<別表1>

2021年度水素ステーション整備計画

（一般社団法人 次世代自動車振興センターによる「補助金交付決定番号」順）

	都道府県	市・区・町	事業者	供給能力 (Nm ³ /h)
1	福島県	郡山市	JHyM / 佐藤燃料(株)	300 以上
2	茨城県	つくば市	JHyM / ENEOS(株)	300 以上
3	神奈川県	綾瀬市	JHyM / ENEOS(株)	300 以上
4	愛知県	大口町	JHyM / ENEOS(株)	300 以上

※前年度からの複数年度事業 及び 付帯設備等の採択分を除く

<別表 2>

新規に JHyM に参画したインフラ事業者

企業名	佐藤燃料株式会社
設立	1949 年 5 月 10 日
資本金	70,000,000 円
代表取締役社長	佐藤 淳
所在地	福島県郡山市
備考	創業 160 年を越えるエネルギー販売会社。 福島県を中心にガソリンスタンド、LP ガス、産業用燃料、潤滑油販売の他、事務機販売、介護ビジネス等も手掛ける。 「暮らしとエネルギーの未来をひらく」の会社方針のもと、水素ステーションビジネスに新たな一歩を踏み出すことで、福島県における水素社会の成長に新たな方向性を生み出す。

<現在の JHyM 参画企業 26 社>

トヨタ自動車株式会社、日産自動車株式会社、本田技研工業株式会社、ENEOS 株式会社、出光興産株式会社、岩谷産業株式会社、東京ガス株式会社、東邦ガス株式会社、日本エア・リキード合同会社、根本通商株式会社、株式会社清流パワーエナジー、多摩興運株式会社、一般社団法人富山水素エネルギー促進協議会、南国殖産株式会社、福岡酸素株式会社、丸伊運輸株式会社、光南工業株式会社、東亜合成株式会社、佐藤燃料株式会社、豊田通商株式会社、株式会社日本政策投資銀行、JA 三井リース株式会社、損害保険ジャパン株式会社、三井住友ファイナンス&リース株式会社、NEC キャピタルソリューション株式会社、未来創生ファンド

<お問い合わせ>

日本水素ステーションネットワーク合同会社

広報担当：金子

TEL：03-5214-6711

Email：info@jhym.co.jp